

I-1. 市民意識調査結果

【1】 調査概要

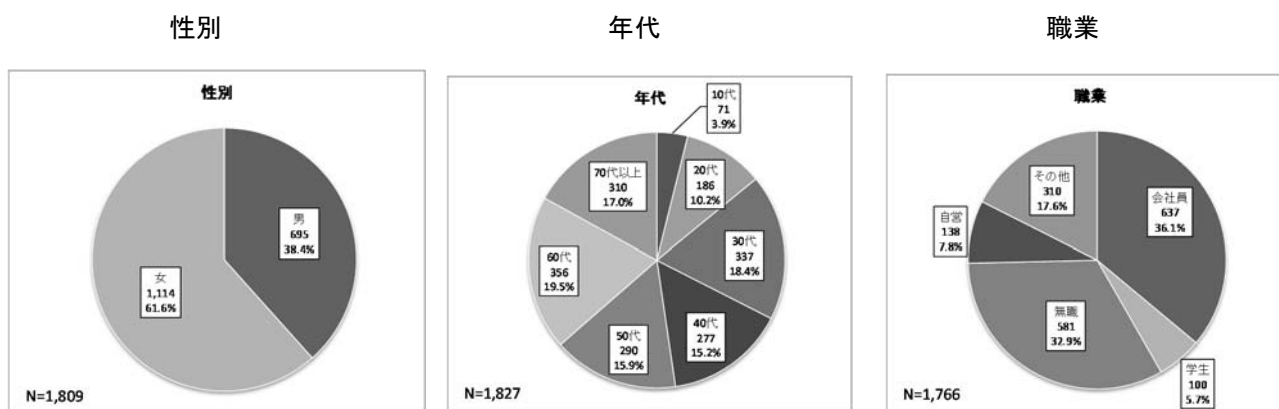
日時	発送日 : 平成 25 年 6 月 21 日 (金) 郵送回収期間 : 平成 25 年 6 月 21 日 (金) ~ 7 月 8 日 (月)
調査対象	平成 25 年 6 月 1 日時点で満 15 歳以上の清須市民
調査方法	住民基本台帳 (満 15 歳以上) から無作為抽出した 4,000 人に対して郵送配布・郵送回収を行った。
回収数	有効回答数 1,853 件、有効回答率 46.3%

【2】 調査結果

① サンプルの属性

性別は、「女」が「男」より多く、年代は、「60代」(19.5%)が最も多く、次いで「70代以上」(17.0%)となっている。職業は、「会社員」(36.1%)が最も多く、次いで「無職」(32.9%)となっている。

「60代~70代・女性・無職」、「30代・男性・会社員」などが多くなっている。



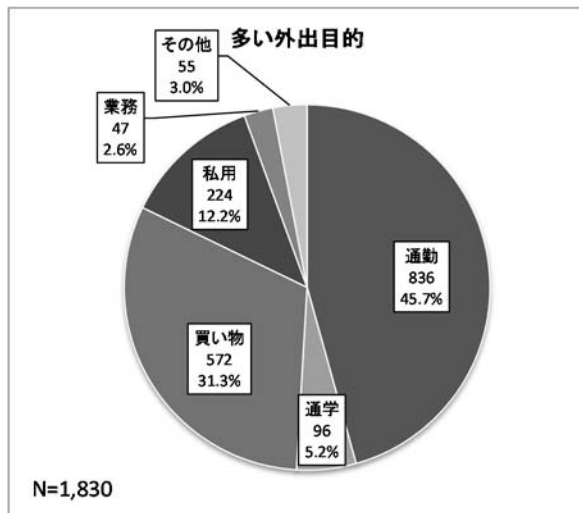
性別	年代	会社員	学生	無職	自営	その他	総計
男性	10代	4	29			1	34
	20代	47	17		5	4	73
	30代	117		3	4	5	129
	40代	71		2	14	3	90
	50代	67		7	16	7	97
	60代	44		72	25	8	149
	70代以上	10		77	14	7	108
女性	10代		36	1			37
	20代	65	14	13		15	107
	30代	81	3	62	6	52	204
	40代	68		54	6	54	182
	50代	42		42	21	82	187
	60代	14		111	18	47	190
	70代以上	5		131	7	24	167
総計		635	99	575	136	309	1,754

<住所>

住所	件数	構成比	住所	件数	構成比	住所	件数	構成比
清洲	129	7.0%	寺野郷前	5	0.3%	西枇杷島町川口	2	0.1%
土器野	84	4.5%	春日野方	5	0.3%	西枇杷島町南大和	2	0.1%
須ヶ口	53	2.9%	西枇杷島町城並1	5	0.3%	西枇杷島町南二ツ杵	2	0.1%
一場	39	2.1%	西枇杷島町芳野3	5	0.3%	西枇杷島町弁天	2	0.1%
廻間1	24	1.3%	大嶋1	5	0.3%	土田郷下切	2	0.1%
西堀江	23	1.2%	朝日天王	5	0.3%	土田郷前	2	0.1%
土田3	23	1.2%	東外町	5	0.3%	阿原鴨池	1	0.1%
東須ヶ口	22	1.2%	枇杷島駅前東1	5	0.3%	寺野花笠	1	0.1%
下河原	19	1.0%	阿原宮前	4	0.2%	寺野美鈴	1	0.1%
西市場6	19	1.0%	一場弓町	4	0.2%	春日午	1	0.1%
助七1	18	1.0%	寺野花園	4	0.2%	春日高札	1	0.1%
新清洲5	18	1.0%	春日県	4	0.2%	春日高畑	1	0.1%
桃栄4	18	1.0%	春日天神	4	0.2%	春日小松生	1	0.1%
助七2	16	0.9%	新清洲1	4	0.2%	春日上須ヶ田	1	0.1%
新清洲4	16	0.9%	須ヶ口駅前1	4	0.2%	春日新田	1	0.1%
清洲1	16	0.9%	西市場5	4	0.2%	春日西須ヶ畑	1	0.1%
清洲3	16	0.9%	西枇杷島町旭3	4	0.2%	春日西牧前	1	0.1%
花水木1	15	0.8%	西枇杷島町下新	4	0.2%	春日川中	1	0.1%
西市場4	15	0.8%	西枇杷島町地領	4	0.2%	春日酉	1	0.1%
上条	14	0.8%	西枇杷島町芳野2	4	0.2%	春日式屋敷	1	0.1%
西須ヶ口	13	0.7%	朝日五条	4	0.2%	春日白弓	1	0.1%
土田2	13	0.7%	阿原池之表	3	0.2%	春日堀田	1	0.1%
桃栄2	13	0.7%	廻間2	3	0.2%	上河原	1	0.1%
廻間3	12	0.6%	春日屋敷	3	0.2%	須ヶ口駅前2	1	0.1%
寺野元町	12	0.6%	春日宮重町	3	0.2%	清洲弁天	1	0.1%
新清洲2	12	0.6%	春日焼田	3	0.2%	西田中松本	1	0.1%
西市場1	12	0.6%	春日中沼	3	0.2%	西田中長堀	1	0.1%
西枇杷島町上新	12	0.6%	春日東出	3	0.2%	西田中白山	1	0.1%
中河原	12	0.6%	春日富士塚	3	0.2%	西田中本城	1	0.1%
鍋片3	12	0.6%	春日夢の森	3	0.2%	西枇杷島町押花	1	0.1%
清洲4	11	0.6%	助七五反田	3	0.2%	西枇杷島町下砂入	1	0.1%
清洲田中町	11	0.6%	西枇杷島町宮前2	3	0.2%	西枇杷島町宮前1	1	0.1%
西市場2	11	0.6%	西枇杷島町城並3	3	0.2%	西枇杷島町七畝割	1	0.1%
西市場3	11	0.6%	西枇杷島町替地	3	0.2%	西枇杷島町小田井	1	0.1%
西枇杷島町城並2	11	0.6%	西枇杷島町地領2	3	0.2%	西枇杷島町大野	1	0.1%
鍋片2	11	0.6%	西枇杷島町東六軒	3	0.2%	西枇杷島町辰新田	1	0.1%
鍋片1	10	0.5%	西枇杷島町南六軒	3	0.2%	西枇杷島町東笹子原	1	0.1%
阿原八幡	9	0.5%	西枇杷島町日の出	3	0.2%	西枇杷島町南松原	1	0.1%
春日落合	9	0.5%	西枇杷島町芳野1	3	0.2%	西枇杷島町二見	1	0.1%
西枇杷島町泉	9	0.5%	西枇杷島町間屋	3	0.2%	西枇杷島町末広	1	0.1%
西枇杷島町北二ツ杵	9	0.5%	大嶋2	3	0.2%	朝日城屋敷	1	0.1%
桃栄3	9	0.5%	朝日愛宕	3	0.2%	朝日弥生	1	0.1%
阿原神門	8	0.4%	桃栄1	3	0.2%	西枇杷島町	262	14.1%
上条2	8	0.4%	阿原星の宮	2	0.1%	春日	127	6.9%
西枇杷島町旭2	8	0.4%	花水木2	2	0.1%	阿原	39	2.1%
西枇杷島町小田井3	8	0.4%	廻間	2	0.1%	西田中	30	1.6%
土田1	8	0.4%	春日砂賀東	2	0.1%	朝日	29	1.6%
新清洲3	7	0.4%	春日寺廻り	2	0.1%	寺野	21	1.1%
新清洲6	7	0.4%	春日振形	2	0.1%	土田	20	1.1%
清洲2	7	0.4%	春日野田町	2	0.1%	助七	19	1.0%
西枇杷島町古城1	7	0.4%	春日流	2	0.1%	西市場	5	0.3%
西枇杷島町古城2	7	0.4%	上条織部	2	0.1%	桃栄	4	0.2%
上条1	6	0.3%	西田中城下	2	0.1%	花水木	3	0.2%
西枇杷島町花咲	6	0.3%	西枇杷島町旭1	2	0.1%	新清洲	2	0.1%
西枇杷島町砂入	6	0.3%	西枇杷島町恵比須	2	0.1%	春日西牧	1	0.1%
西枇杷島町地領1	6	0.3%	西枇杷島町住吉	2	0.1%	西枇杷島町宮前	1	0.1%
西枇杷島町片町	6	0.3%	西枇杷島町十軒裏	2	0.1%	鍋片	1	0.1%
西枇杷島町北大和	6	0.3%	西枇杷島町小田井1	2	0.1%	八幡	1	0.1%
萩野	6	0.3%	西枇杷島町小田井2	2	0.1%	弁天	1	0.1%
阿原宮東	5	0.3%	西枇杷島町西六軒	2	0.1%	無回答	84	4.5%
			：細かい住所不明			合計	1,853	100.0%

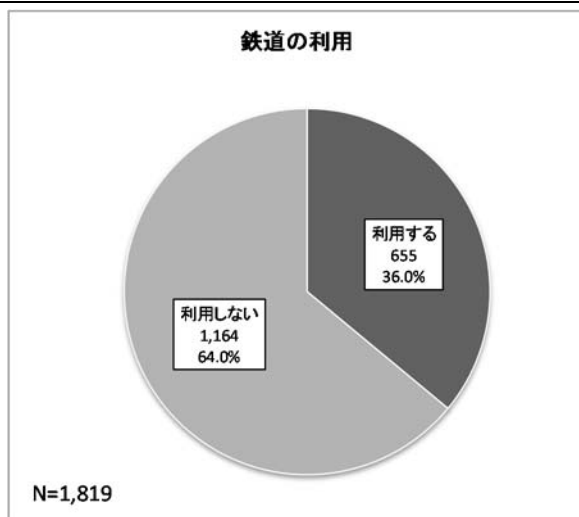
② 単純集計

問1. 1週間で最も多い外出目的は何ですか？



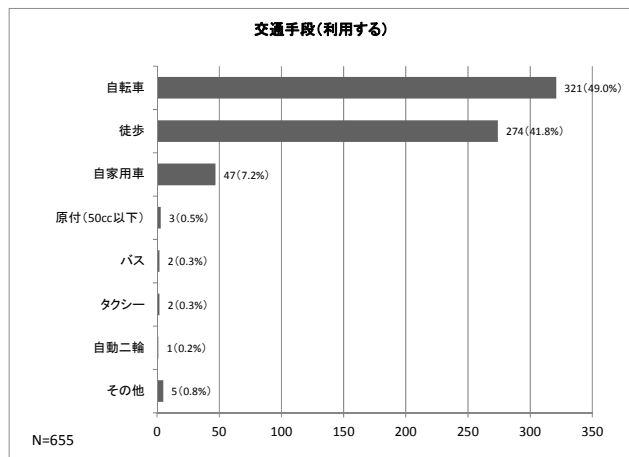
1週間で最も多い外出目的は、「通勤」が836件(45.7%)と最も多く、次いで、「買い物」が572件(31.3%)、「私用」が224件(12.2%)となっている。

問2. 問1の目的で外出する際、目的地へ行くのに鉄道を利用しますか？

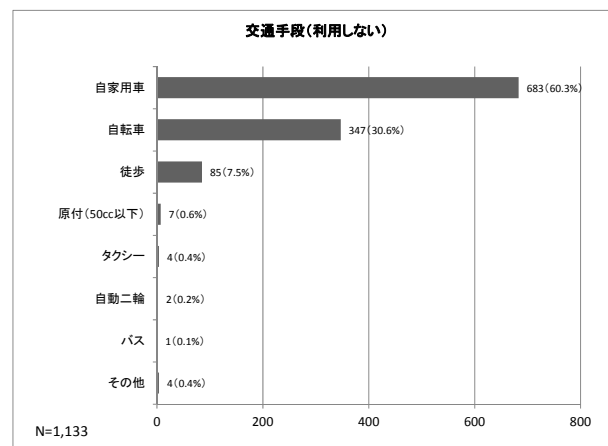


外出の際、目的地へ行くのに鉄道の利用は、「利用しない」が1,164件(64.0%)、「利用する」が655件(36.0%)となっている。

＜利用すると答えた方の駅周辺までの交通手段＞
利用すると答えた方の駅周辺までの交通手段では、「自転車」が321件(49.0%)と最も多く、次いで、「徒歩」が274件(41.8%)、「自家用車」が47件(7.2%)となっている。



＜利用しないと答えた方の目的地までの交通手段＞
利用しないと答えた方の目的地までの交通手段では、「自家用車」が683件(60.3%)と最も多く、次いで、「自転車」が347件(30.6%)、「徒歩」が85件(7.5%)となっている。

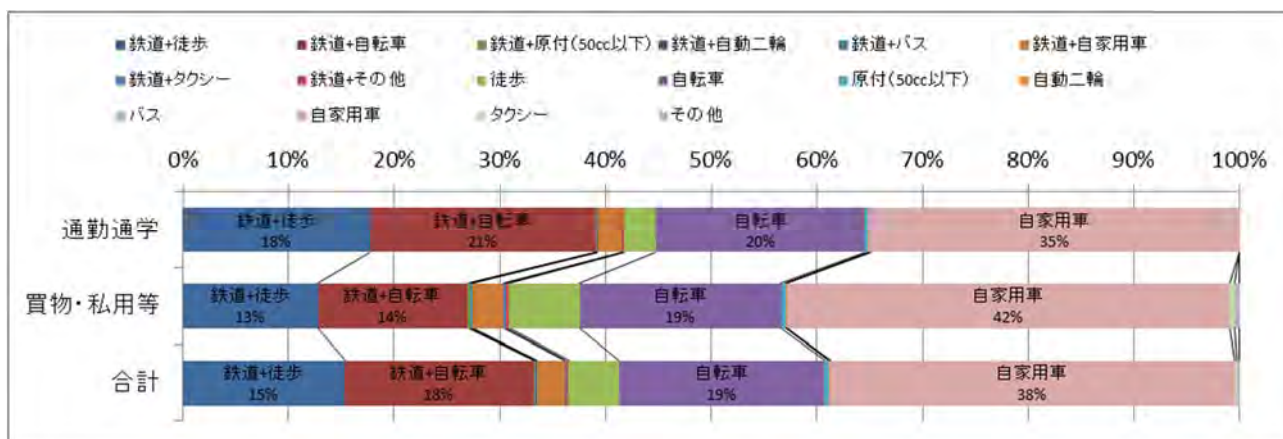


<市民の外出時における交通手段（問1×問2）>

- 目的に関わらず、外出時に利用する交通手段は「自家用車」が最も多くなっている。
- 代表交通手段としての自転車利用は19%で、端末交通手段としての自転車利用は18%となっており、外出時に自転車を利用する人の割合は、37%となっている。
- 通勤通学目的は、買物・私用等目的に比べ、鉄道利用の割合が高く、自転車利用の割合も高い。
- 市民の18%が鉄道利用のために、駅周辺まで自転車で乗り入れている。

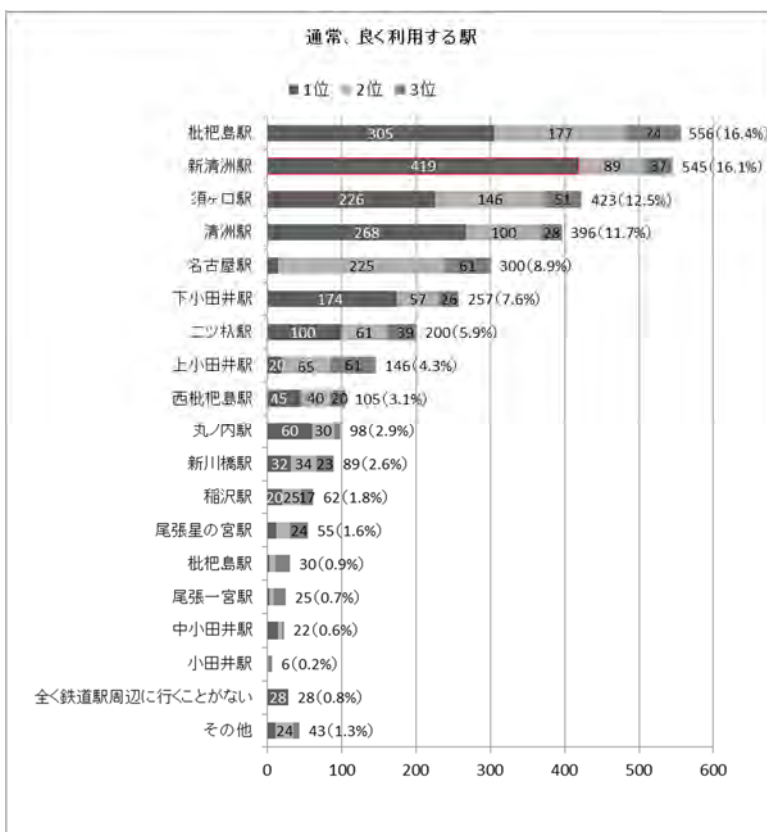
利用目的	鉄道								徒歩	自転車	原付 (50cc以下)	自動二輪	バス	自家用車	タクシー	その他	合計
	徒歩	自転車	原付 (50cc以下)	自動二輪	バス	自家用車	タクシー	その他									
通勤通学	162	195	1	1	0	21	0	2	27	181	3	1	1	319	0	0	914
買物・私用等	111	123	2	0	2	25	2	3	58	165	4	1	0	363	4	4	867
合計	273	318	3	1	2	46	2	5	85	346	7	2	1	682	4	4	1,781

利用目的	鉄道								徒歩	自転車	原付 (50cc以下)	自動二輪	バス	自家用車	タクシー	その他	合計
	徒歩	自転車	原付 (50cc以下)	自動二輪	バス	自家用車	タクシー	その他									
通勤通学	18%	21%	0%	0%	0%	2%	0%	0%	3%	20%	0%	0%	0%	35%	0%	0%	100%
買物・私用等	13%	14%	0%	0%	0%	3%	0%	0%	7%	19%	0%	0%	0%	42%	0%	0%	100%
合計	15%	18%	0%	0%	0%	3%	0%	0%	5%	19%	0%	0%	0%	38%	0%	0%	100%



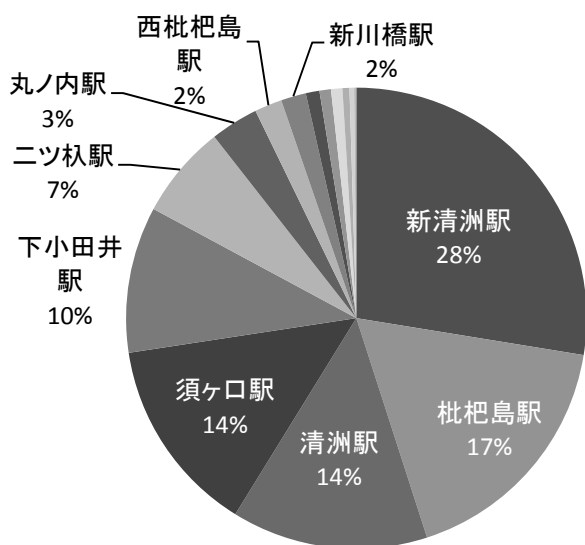
問3. 通常、最も多く利用する駅（周辺も含む）は、どちらですか？

最も多く利用する駅では、「枇杷島駅」が 556 件（16.4%）と最も多く、次いで、「新清洲駅」が 545 件（16.1%）、「須ヶ口駅」が 423 件（12.5%）、「清洲駅」が 396 件（11.7%）となっている。



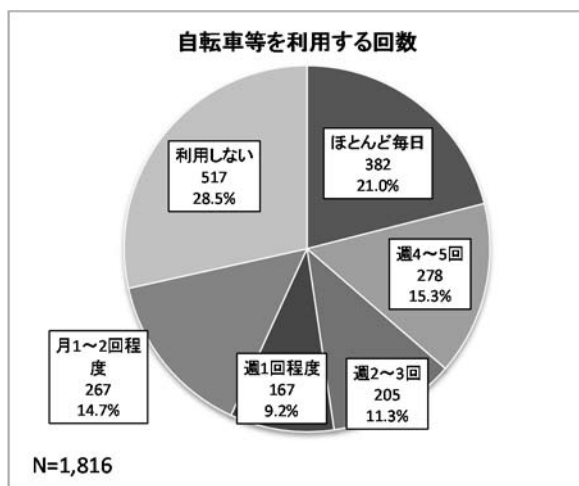
< 普段の外出時に鉄道を利用する人の利用駅 >

- 市民が良く利用する駅は、新清洲駅、枇杷島駅、清洲駅、須ヶ口駅、下小田井駅の順に多く、この上位 5 駅で全体の約 83%を占めている。
- 通常利用する駅以外に利用する駅としては、名古屋駅が最も多い。近隣の駅に限ると、新清洲駅においては JR 清洲駅、枇杷島駅においては須ヶ口駅、JR 清洲駅においては新清洲駅、須ヶ口駅においては新川橋駅、下小田井駅・二ツ杵駅・西枇杷島駅においては枇杷島駅、丸の内駅・新川橋駅においては須ヶ口駅となっている。



よく利用する駅		次に良く利用する駅	
新清洲駅	172	清洲駅	名古屋駅
枇杷島駅	109	名古屋駅	須ヶ口駅
清洲駅	86	名古屋駅	新清洲駅
須ヶ口駅	86	名古屋駅	新川橋駅
下小田井駅	64	枇杷島駅	名古屋駅
二ツ杵駅	41	枇杷島駅	西枇杷島駅
丸ノ内駅	21	須ヶ口駅	
西枇杷島駅	12	枇杷島駅	
新川橋駅	11	須ヶ口駅	
名古屋駅	6		
上小田井駅	5	枇杷島駅	
尾張星の宮駅	5		
稲沢駅	3		
その他	2		
小田井駅	1		

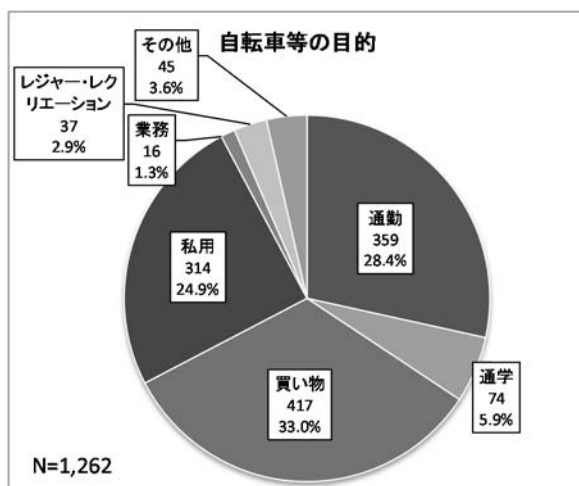
問4. 自転車やバイク等を利用する回数はどのくらいですか？



自転車やバイク等を利用する回数は、「利用しない」が 517 件 (28.5%) と最も多く、次いで、「ほとんど毎日」が 382 件 (21.0%)、「週4~5回」が 278 件 (15.3%) となっている。

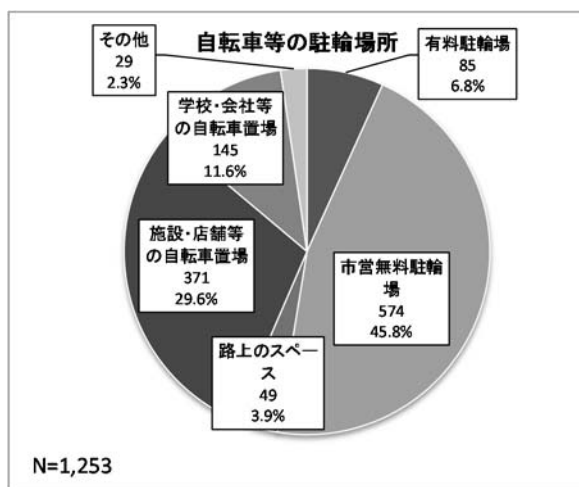
◆問 5~10 は自転車・バイク等を月に 1 回以上利用する方のみ回答

問5. 自転車やバイク等を利用する主な目的は何ですか？



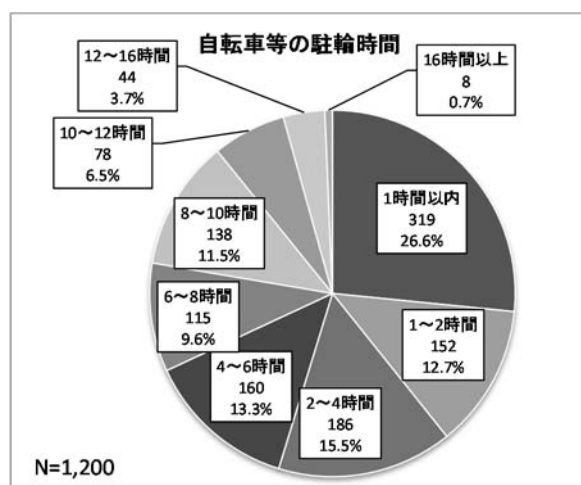
自転車やバイク等を利用する目的は、「買い物」が 417 件 (33.0%) と最も多く、次いで、「通勤」が 359 件 (28.4%)、「私用」が 314 件 (24.9%) となっている。

問6. 目的地または駅周辺等において、自転車やバイク等を主にどこに駐輪していますか？



自転車やバイク等の駐輪場所は、「市営無料駐輪場」が 574 件 (45.8%) と最も多く、次いで、「施設・店舗等の自転車置場」が 371 件 (29.6%)、「学校・会社等の自転車置場」が 145 件 (11.6%) となっている。

問7. その置場（問6で回答した場所）に通常、1回あたり何時間程度駐輪していますか？



1回あたりの駐輪時間は、「1時間以内」が319件（26.6%）と最も多く、次いで、「2~4時間」が186件（15.5%）、「4~6時間」が160件（13.3%）となっている。

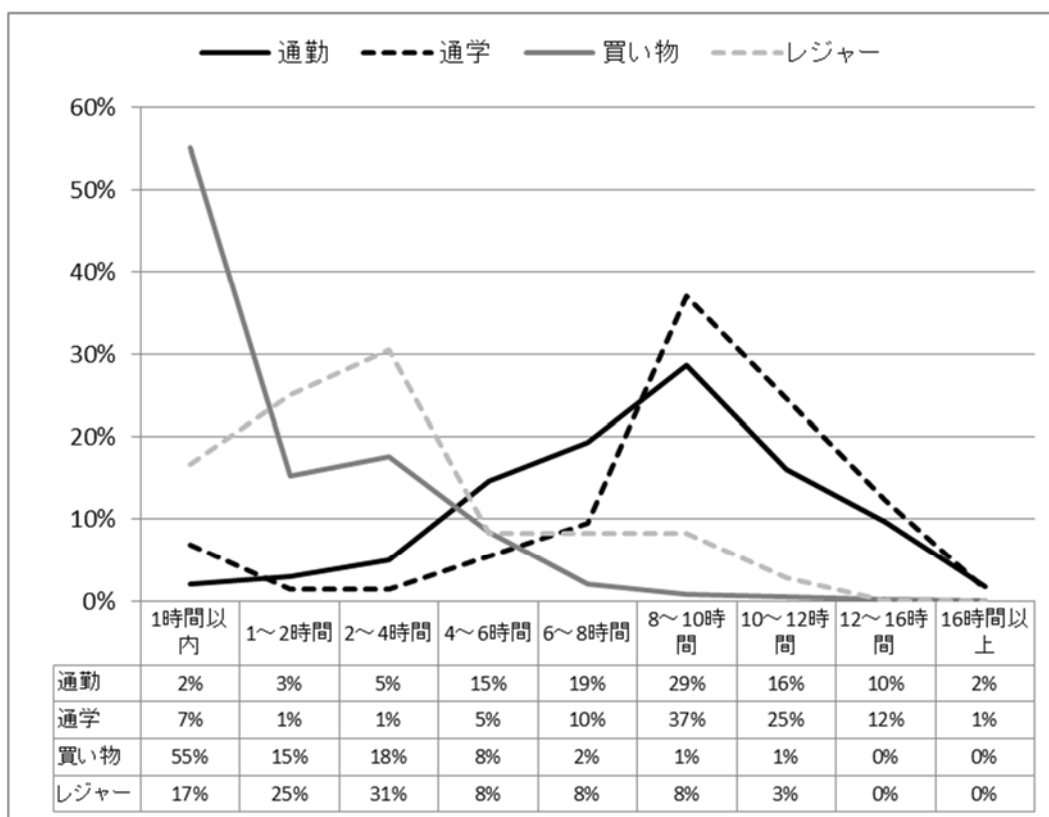
1時間~10時間までは、ほとんど同じ件数である。

<自転車等の利用目的別駐輪時間>

- 各目的別の平均駐輪時間は、通勤（9.1時間）、通学（8.3時間）の順に長い一方、業務（1.6時間）や買い物（1.8時間）目的は、駐輪時間が短い。

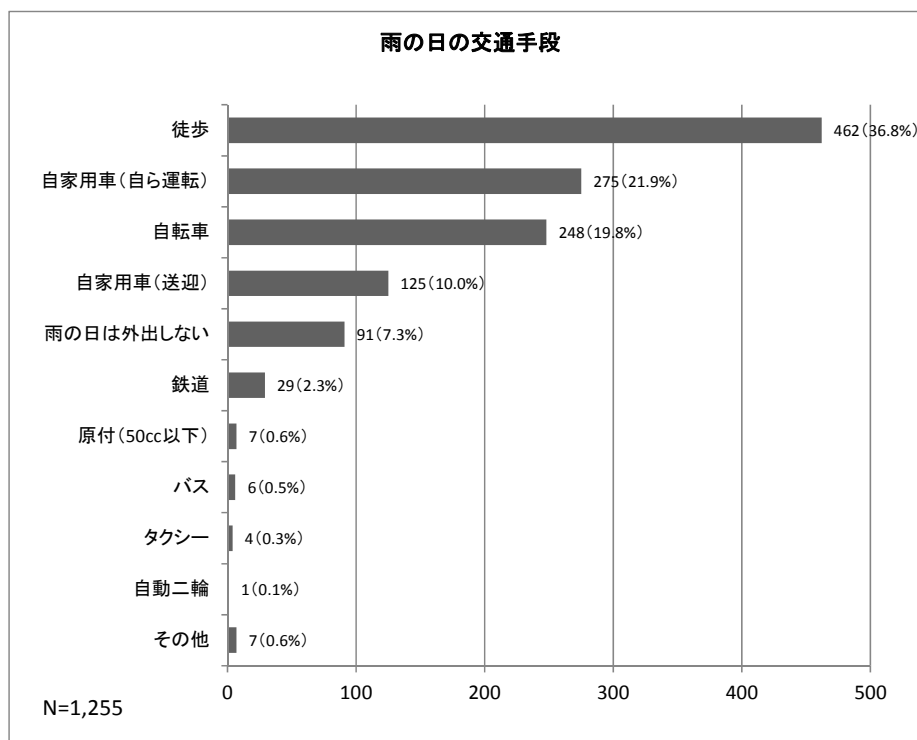
	通勤	通学	買い物	私用	業務	レジャー	その他	総計
平均駐輪時間（時間）	8.3	9.1	1.8	3.3	1.6	3.4	2.2	4.5

- 自転車等駐輪目的別の駐輪時間の構成比を見ると、通勤・通学目的では「8-10時間」が最も多く、買い物目的では、半数以上（55%）が「1時間以内」の利用となっている。

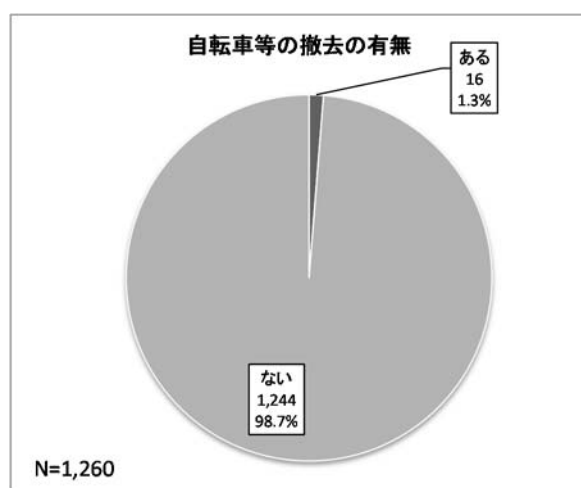


問8. 通常、自転車やバイクを利用しているルート（区間）における、雨の日の主な交通手段は何ですか？

雨の日の交通手段では、「徒歩」が462件（36.8%）と最も多く、次いで、「自家用車（自ら運転）」が275件（21.9%）、「自転車」が248件（19.8%）となっている。



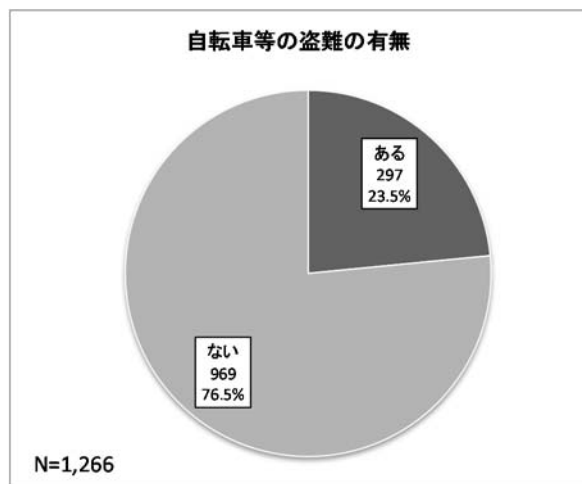
問9. 自転車やバイク等を、清須市内で撤去されたことはありますか？また、ある方は、何回保管所へ取りに行っていますか？



自転車やバイク等の撤去については、「ない」が1,244件（98.7%）、「ある」が16件（1.3%）となっている。

撤去回数	件数
1回	8
2回	2
3回	1
無回答	5
合計	16

問10. あなたは清須市内で自転車やバイク等の盗難にあったことはありますか？また、盗難にあった回数・場所はどこですか？

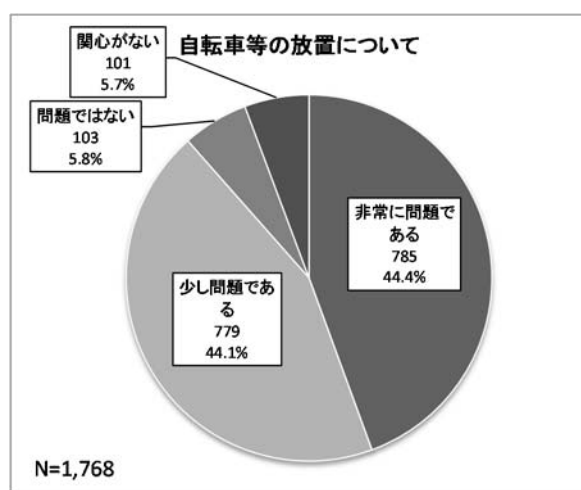


自転車やバイク等の盗難については、「ない」が 969 件 (76.5%)、「ある」が 297 件 (23.5%) となっている。

盗難回数	件数
1回	184
2回	74
3回	24
4回	3
無回答	12
合計	297

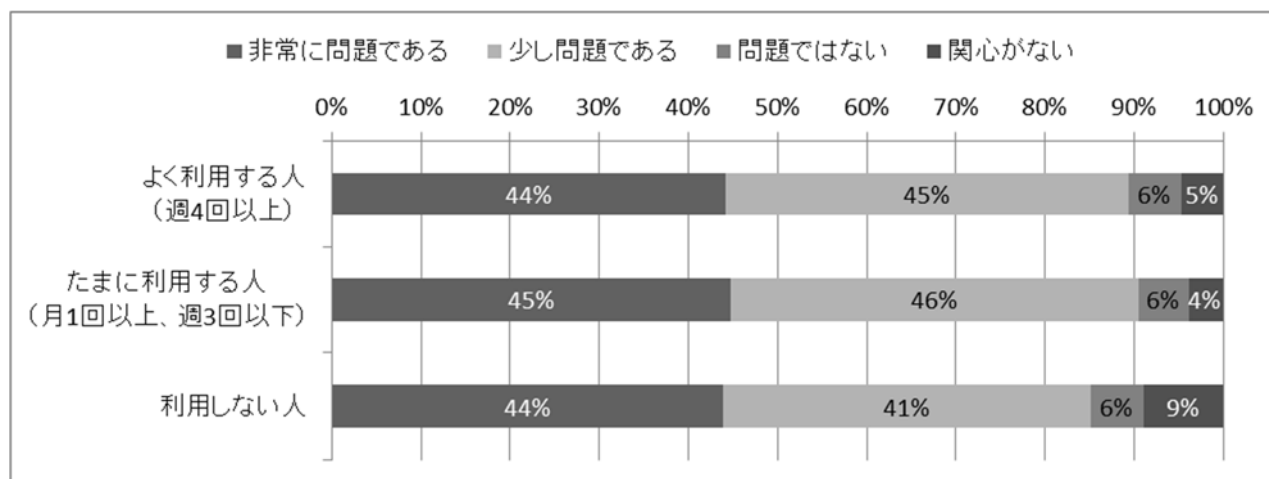
場所	件数
駅、駅周辺駐輪場	142
家、自宅	116
施設、スーパー、店	23
仕事先	10
その他	5
無回答	16
合計	312

問11. 駅周辺の路上における自転車等の放置についてどう思いますか？



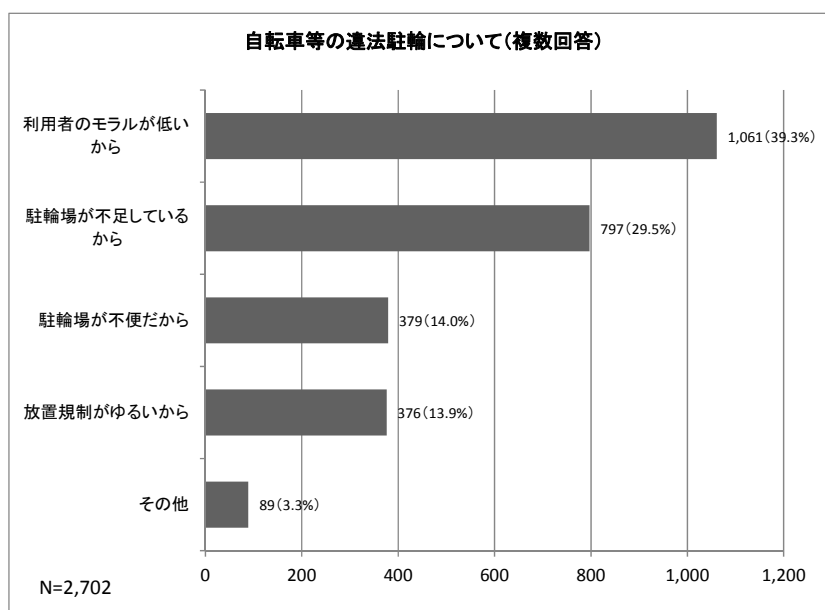
駅周辺における自転車やバイク等の放置については、「非常に問題である」が 785 件 (44.4%) と最も多く、次いで、「少し問題である」が 779 件 (44.1%) となっている。

問題だと感じている人は多い。

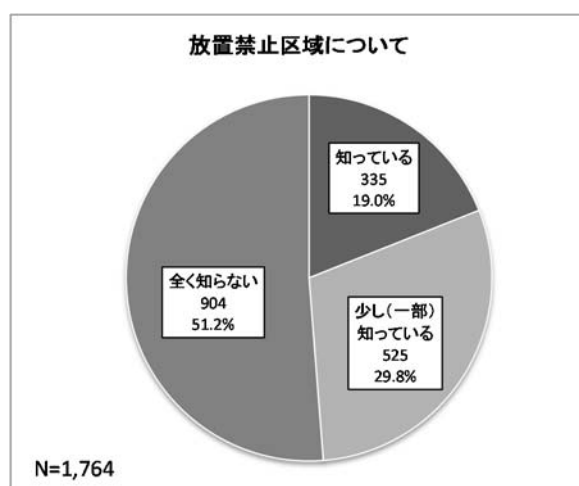


問12. なぜ駅周辺の自転車やバイク等の違法駐輪の問題が生じていると思いますか？（複数回答）

自転車やバイク等の違法駐輪については、「利用者のモラルが低いから」が1,061件（39.3%）と最も多く、次いで、「駐輪場が不足しているから」が797件（29.5%）となっている。



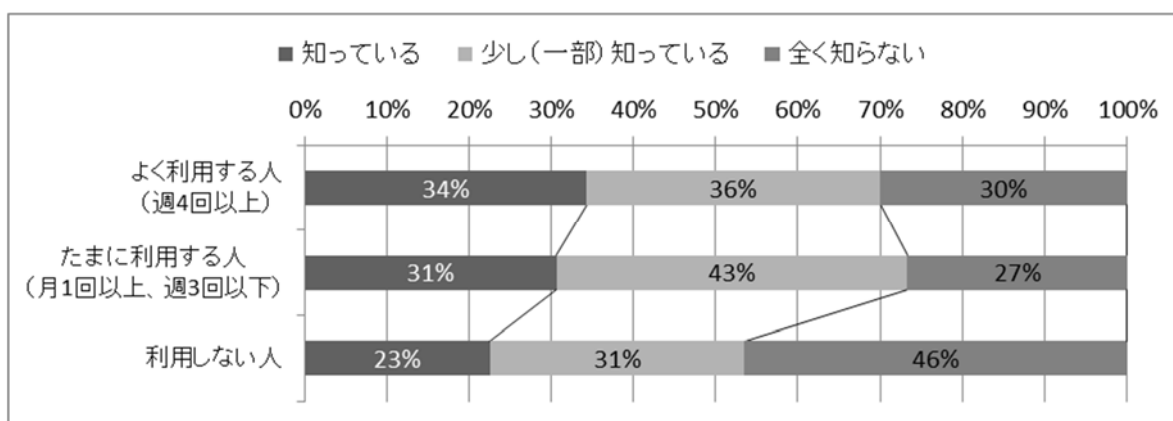
問13. あなたがよく利用する駅（問3で回答した駅）の放置禁止区域を知っていますか？



よく利用する駅の放置禁止区域については、「全く知らない」が904件（51.2%）と最も多く、次いで、「少し（一部）知っている」が525件（29.8%）、「知っている」が334（19.0%）となっている。

<放置禁止区域が設定されている須ヶ口駅利用者の放置禁止区域の認知度>

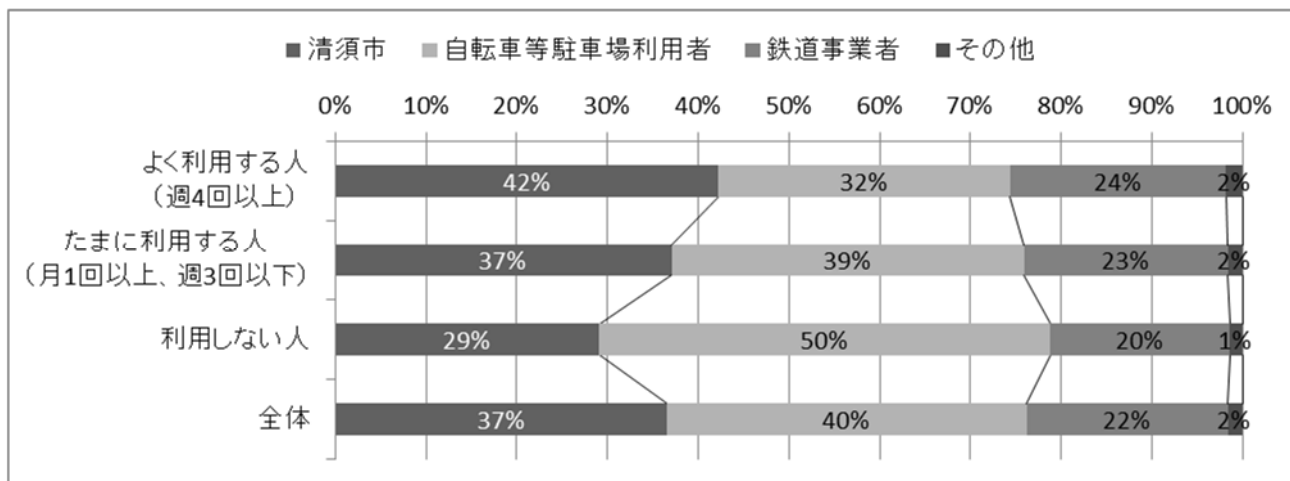
- 市内で唯一、放置禁止区域が設定されている須ヶ口駅においては、他の駅利用者よりも認知度は高く、利用頻度が高い人ほど認知度が高い傾向にあるが、それでも約30%は全く知らないと回答している。



問14. 現在、清須市が管理する駐輪場は全て無料ですが、これらの駐輪場は市民の税金によって、整備・運営されています。これらの駐輪場の整備、運営費は誰が負担すべきだと思いますか？

- 自転車等を良く利用する人（週4回以上）の人は、「清須市が負担すべき」という回答が最も多く42%。
- 自転車等を利用しない人は、「自転車等駐車場利用者が負担すべき」という回答が最も多く50%。
- 市民全体では、「自転車等駐車場利用者が負担すべき」が40%を占め、最も多くなり、次いで「清須市が負担すべき」が37%、「鉄道事業者が負担すべき」が22%となっている。
- その他の意見としては、「三者（市・利用者・鉄道事業者）が応分に負担すべき」や「違法駐輪者が負担すべき」、「近くの会社、学校、商業施設など」が挙げられている。

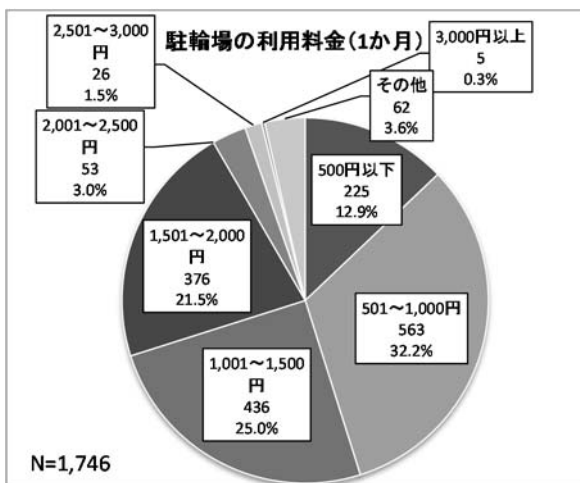
<自転車等の利用頻度別>



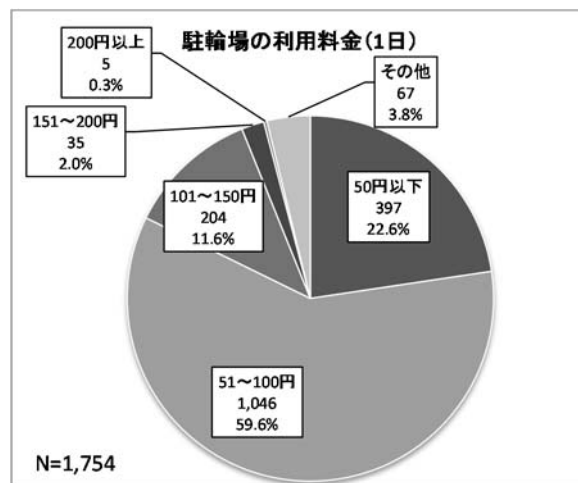
問15. 駐輪場の利用料金は、どのくらいが適正だと思いますか？1 か月あたりと1 日あたりの料金をお答えください。※一般（学生・障害者などを除く）の自転車（原付等除く）の料金として、お答え下さい。

- 駐輪場の利用料金については、1 ヶ月では適正価格、利用料金ともに「1,000 円以上 1,500 円未満」が最も多くなっており、1 日では適正価格、利用料金ともに「100 円以上 150 円未満」が最も多くなっている。

< 駐輪場の利用料金（1 か月あたり） >

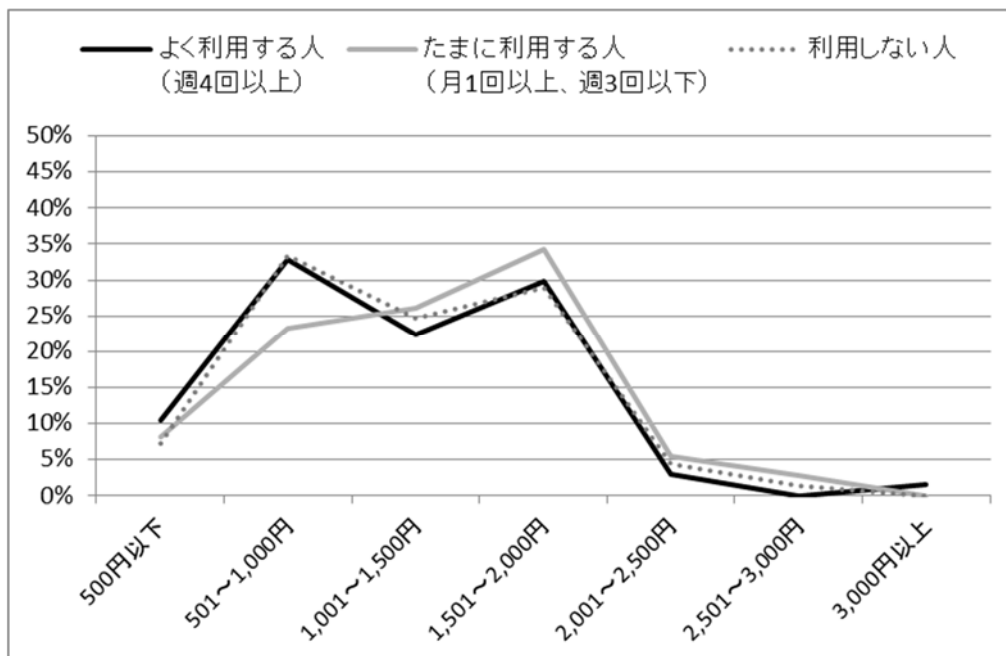


< 駐輪場の利用料金（1 日あたり） >



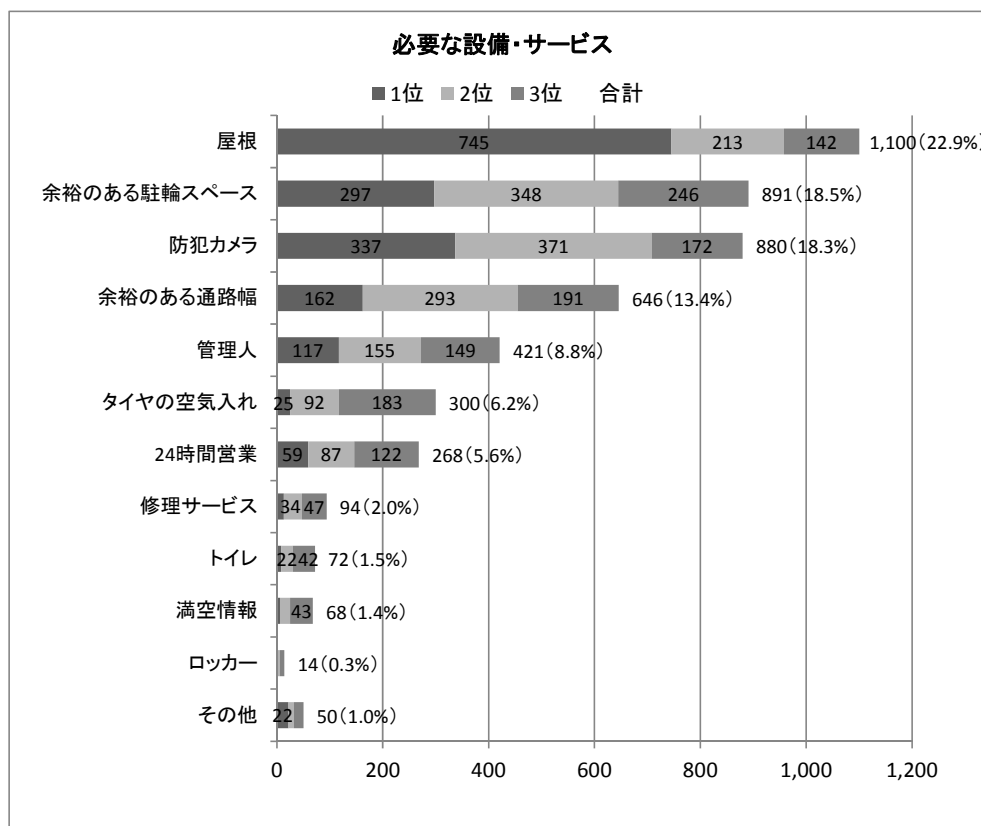
< 利用頻度別の適当だと思う自転車駐車場利用料金（1 ヶ月）の割合 >

「よく利用する人」も「利用しない人」も適当であると考えている料金に大きな違いはなく、約 90% 近くの人が、501 円～2,000 円（1 ヶ月）の範囲が適当であると回答している。



問16. 駐輪場に必要な設備・サービスは何だと思いますか。また、何を望んでいますか？

駐輪場に必要な設備・サービスについては、「屋根」が1,100件（22.9%）と最も多く、次いで、「余裕のある駐輪スペース」が891件（18.5%）、「防犯カメラ」が880件（18.3%）、「余裕のある通路幅」が646件（13.4%）となっている。



問17. 現在、自転車に関する下記のような交通法規があります。それぞれについて知っているかどうかお答えください。

交通法規については、全体的に「知っている」という回答が多く見られた。(ほとんどが80%以上) 「C」と「H」が「知っている」と答えた方が70%以下となっている。

A	道路交通法上、歩道と車道の区別のあるところは <u>車道通行が原則</u> である。 ただし「 <u>通行可</u> 」の標識のある歩道は、自転車も通行することができる。
B	自転車はそれぞれの <u>車道の左側</u> に寄って通行しなければならない。
C	自転車が歩道を通行する場合は、 <u>車道寄りの部分</u> を <u>徐行</u> しなければならない。 歩行者の通行を妨げるような場合は <u>一時停止</u> 、または自転車から降りて <u>押して歩か</u> <u>なければならない</u> 。
D	飲酒をして自転車を運転してはいけない。
E	夜間、自転車で道路を走るときは、 <u>前照灯及び尾灯</u> (または <u>反射器材</u>)を <u>つけなければならない</u> 。
F	<u>傘をさし</u> 、又は物を不安定な方法で持って交通量の多い道路を通行してはならない。 <u>イヤホン等</u> をして安全上必要な音又は声が聞こえないような状態で、また <u>携帯電話</u> を 手で持って通話又は画像を注視しながら運転してはならない。
G	6歳未満の子供を幼児用座席に乗せるなどの場合を除いて、自転車には運転者一人しか乗車してはならない。
H	「 <u>並進可</u> 」の標識があるところ以外では、 <u>並んで走って</u> はならない。

